

進路便り

令和8年 6月11日
北陽中学校 進路係
第 5 号

学校説明会の案内がたくさん届くようになりました。1学期から夏休みにかけては、上級学校について調べる時期です。できるだけ多くの説明会やオープンスクールに参加し、自分の夢を叶えることができる学校を見つけてほしいと思います。また、どんな学校があるか調べたいときは、4月に配付した『高等学校ハンドブック』や学級に置いてある情報誌などで確認してください。

自宅でできる志望校選びの方法とポイント

※ベネッセ教育情報サイトより抜粋

●志望校選びはいつ始める？

志望校選びは、中1、中2のうちにスタートしておくのが理想です。めざす高校に合格するための目標が具体的に定まり、モチベーションが上がり、学習の励みになります。複数の高校で日程が重なると、行こうとしても行けない場合があります。気になる高校の Web サイトで説明会やオープンスクールの開催日程を確認しておくといよいでしょう。

●「志望校=受験校」ではない！ 複数の高校を比較しよう

志望校が一つに決まらなくても、焦る必要はありません。「この高校に行きたい」という気持ちをもつだけでも違います。高校の学科やコース、通学時間、偏差値など、重視したいポイントを確認するだけでもメリットがあります。気になる高校を複数校、検討しましょう。その過程で志望校を絞り、受験校を決定すればよいのです。志望校はあくまで目標になる高校なので、その高校を受験校にできるように日々努力しましょう。

志望校は3段階で考えておくといよいでしょう。一番行きたい「第1志望校」、今の実力で確実に合格できそうな「安全校」、少し挑戦する場合の「チャレンジ校」を考えておくと、中学校の成績や模試の得点の変動したときに検討しやすくなります。また、志願変更時もスムーズになります。公立高校を第1志望とする場合、併願校とする私立高校も考えておきましょう。第1志望の高校に不合格だった場合、併願校に進学することになります。第1志望校のみを考える人が多いですが、併願校も自分が納得して進学できる高校を選ぶことが大切です。

●自宅でできる志望校選びの方法を知ろう

一番確実に簡単な方法は、高校の Web サイトを確認することです。校風や校舎、カリキュラムやコース、進学や就職の実績などを知ることができます。また、授業や部活、行事など、学校生活の写真が載っていることもあるため、生徒たちがどのような毎日を送っているかがわかります。受験したい中学生に向けたページが用意されていることもあり、主に私立高校では、パンフレットなどの資料を請求することもできます。

高校の情報を調べる際には、入試の情報も確認しましょう。〈高校入試情報サイト〉では、倍率や合格の目安、内申点・入試当日点など、志望校選びに役立つ情報を掲載しています。部活の先輩など、気になる高校に通っている身近な人に高校の様子を聞くのもおすすめです。〈高校入試情報サイト〉では、実際に通っている先輩たちの部活・先生・校則などの高校生活や、受験対策・入試本番の体験談まで意見が載っています。ぜひ、気になる高校をチェックしてみましょう。

Web サイトやパンフレットなどでわからないことがあれば、私立高校の場合は直接問い合わせるという方法もあります。問い合わせ電話番号やメールの問い合わせフォームが Web サイトに書かれていることがあるので、チェックしてみましょう。ただし、個別の問い合わせは高校に迷惑がかかることもあります。原則は学校説明会やオープンスクールに参加し、あくまで緊急性が高く、どうしても気になる点を知るための裏技だと考えてください。

●志望校選びの際に注目すべきポイント

高校入試では、主に内申点と当日の学力検査点で可否が決まります。そのため、中学校の成績や模試の得点や偏差値はひとつの目安になります。自分の成績や偏差値よりも少し高め的高校を選ぶと、学力を上げる目標になるのでおすすめです。受験に向けて学校のテストや入試対策をしっかり行うため、中3になると現在よりも学力が上がることもあります。より偏差値の高い高校に入学した方がその後の進路の選択肢が増えるというのは確かですが、成績や偏差値だけがすべてではないので、様々なポイントを加味して志望校を選びましょう。

自宅からの通いやすさ、高校の雰囲気、制服、入りたい部活動があるかなども確認しておくといよいでしょう。ご家庭によっては、自転車・バイクでの通学やアルバイトの可否なども、判断基準になる場合があるかもしれません。

高校には普通科だけでなく、理数系、国際・外国語系、音楽や美術などの芸術系など、さまざまな学科やコースがあります。高校卒業後の進路も考えて高校を選びましょう。高校から専門的な学科・コースを選ぶのか、それとも普通科高校を卒業してから大学の学部で専門的な勉強をするのか、どちらが自分に合っているかも考えてみましょう。高校が発表している卒業後の進路・合格実績や就職実績などを参考にするのもよい方法です。

●早くから情報収集し、「行きたい」と思える高校を選ぼう

高校受験を不安に思う人は、「自分の成績ならどの高校に行けるか」と考えがちです。しかし「行きたい」と納得して進学できる高校を選ぶのがベストな方法です。PCやスマートフォンなどを活用すれば、自宅でも高校に関する情報収集ができます。自分が納得して選んだ目標に向かって一生懸命努力し、合格を勝ち取りましょう。

◇学校説明会の案内

【札幌北陵高等学校「学校説明会」】

実施日程	8月22日(土) 13:00～16:00 (受付12:20～)
会場	札幌北陵高等学校 第2体育館 (北区屯田7条8丁目5番1号)
内容	①教員の説明及び動画による学校紹介 ②体験授業(要項で確認し、申し込んでください) ③校舎見学・部活動見学・在校生との座談会
申込方法	6月11日(木)9:00～6月30日(火)16:00までの間に、HPに掲載されているURLからGoogle Formsにより参加申込をしてください。 中学生定員の640名を超えた場合は、その時点で受付を締め切ります。
その他	要項は6月11日(木)からHPに掲載されますので、詳しくはそちらで確認してください。

◇おといねっぶ美術工芸高等学校「令和8年度木の手づくり展」

日程	7月31日(金)～8月2日(日)
会場	札幌市男女参画センター(北区北8条西3丁目 札幌エルプラザ内3階ホール)
その他	詳しくは、HPでご確認ください。

<保護者の皆様へ>

高校生等に対する就学支援リーフレットを北陽中学校HPの『進路情報』に掲載していますので、ご確認ください。